

**製品名: EDG-3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10299**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	42kDa

**抗原情報**

遺伝子名	S1PR3
別名	S1PR3; EDG3; Sphingosine 1-phosphate receptor 3; S1P receptor 3; S1P3; Endothelial differentiation G-protein coupled receptor 3; Sphingosine 1-phosphate receptor Edg-3; S1P receptor Edg-3
遺伝子 ID	1903.0
SwissProt ID	Q99500
免疫原	抗血清はヒト EDG3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 115-164

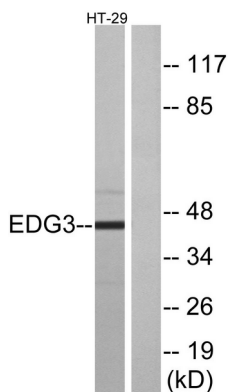
**背景**

この遺伝子は、G タンパク質共役受容体である EDG ファミリーの受容体のメンバーをコードしています。このタンパク質はスフィンゴシン 1-リン酸の機能的受容体として同定されており、血管新生および血管内皮細胞機能の調節に寄与すると考えられます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: リゾスフィンゴ脂質スフィンゴシン 1-リン酸 (S1P) の受容体。S1P は、ほとんどの種類の細胞および組織に多様な生理学的効果をもたらす生理活性リゾリン脂質です。ラット HTC4 肝癌細胞で発現すると、S1P 誘導性の細胞増殖およびアポトーシス抑制を媒介することができます。、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、組織特異性: すべての組織で発現しますが、心臓、胎盤、腎臓、肝臓で最も多く発現します。、

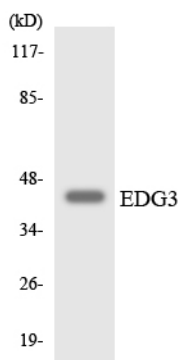
## 研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

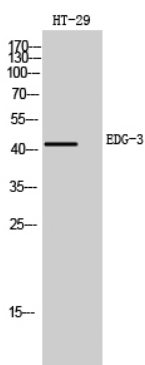
## 画像データ



EDG3 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



EDG3 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



EDG-3 ポリクローナル抗体を用いた HT-29 細胞のウェスタンブロット解析

